日中社会学会『２１世紀東アジア社会学』第１１号

「公募特集」のエントリーシート、及び執筆要項

この度、日中社会学会では、2021年６月中旬以降発行予定の『21世紀東アジア社会学』第11号に掲載する、下記の「公募特集」の原稿を募集します。

・公募特集①「ポストコロナ時代の東アジア」

・公募特集②「東アジアの法と文化」

締切り（10月31日）までに、応募を希望する公募特集（①あるいは②）のエントリーシートをお送りください。エントリーシートは、日中社会学会HPからもダウンロードできます。エントリーシートに基づき、特集への投稿資格を編集委員会で審査します。審査を通過した執筆者には、2021年2月28日までに論文原稿を投稿いただき、査読に基づく審査により、掲載の可否を決定します。

皆様の投稿をお待ちいたしております。

エントリーシートと原稿の送付先

『21世紀東アジア社会学』編集担当理事

首藤 明和：shuto(アト)tamacc.chuo-u.ac.jp

伍　 嘉誠：ngkashing(アト)live.com

[スケジュール]

2020年８月　公募開始

2020年10月31日　エントリーシート締切り

＊「21世紀東アジア社会学」の査読範囲外と判定されるものは1週間以内に差戻しを決定し、原稿をお返しします。

2020年11月末 特集への投稿資格の審査結果を通知。

2021年2月28日 投稿締切り。

2021年3月下旬　一回目査読結果（不採択or修正再審査or修正採択or採択）

2021年5月初旬　 再修正投稿締切り。二回目査読結果（不採択or修正採択or採択）。

2021年5月下旬　 採択通知・入稿。

2021年６月中旬以降　『21世紀東アジア社会学』第11号刊行。

日中社会学会『２１世紀東アジア社会学』第１１号

公募特集①　「ポストコロナ時代の東アジア」

エントリーシート

①論考タイトル（必要ならば副題も添えること）

②論考の概要

＊ただし、応募原稿の研究の目的、分析の中身、予想される結論について説明すること。

＊概要の文字数は、日本語の場合1200字以内、中国語の場合1000字以内、英語の場合600words以内とする。

③全体の構成予定（章立て・目次など）

④引用参照する主要文献

⑤キーワード（３つ程度）

⑥投稿者氏名（ふりがな・ピンイン・アルファベット）（共著の場合は全ての著者名を記入）。

＊第一著者は日中社会学会会員でなければならない。但し、編集委員会からの投稿依頼あるいは投稿許可を得ている場合はその限りではない。

⑦所属

⑧郵便番号ならびに連絡先住所

⑨携帯電話など電話連絡先

⑩メールアドレス

日中社会学会『２１世紀東アジア社会学』第１１号

公募特集②　「東アジアの法と文化」

エントリーシート

①論考タイトル（必要ならば副題も添えること）

②論考の概要

＊ただし、応募原稿の研究の目的、分析の中身、予想される結論について説明すること。

＊概要の文字数は、日本語の場合1200字以内、中国語の場合1000字以内、英語の場合600words以内とする。

③全体の構成予定（章立て・目次など）

④引用参照する主要文献

⑤キーワード（３つ程度）

⑥投稿者氏名（ふりがな・ピンイン・アルファベット）（共著の場合は全ての著者名を記入）。

＊第一著者は日中社会学会会員でなければならない。但し、編集委員会からの投稿依頼あるいは投稿許可を得ている場合はその限りではない。

⑦所属

⑧郵便番号ならびに連絡先住所

⑨携帯電話など電話連絡先

⑩メールアドレス

**執筆要項**

（１）エントリーシートの締め切り：　**2020**年**10**月**31**日

　　　　原稿の締め切り　　：　**2021**年**2**月**28**日

　　　　刊行時期（予定）　：　**2021**年**5**月末以降

（２）使用言語：日本語・中国語・英語。

（３）書式：Ａ４サイズで40字×40行（MS-word）とする。

　　　余白は、上（35mm）、下・右・左（30mm）とする。

　　　英語等の欧文表記の場合も、１頁40行とする。

　　　使用するフォントは、10.5ポイントのサイズで、日本語（MS明朝）、中国語（SimSun）

　　　英語（Times New Roman）とする。

（４）枚数：参考文献、注、図表、写真等も入れて、18頁を超えないこと。

（５）氏名は、ローマ字表記での名前も、表記すること。

（６）英文タイトルも表記すること。

（７）論文要旨を、英語（300words程度）、中国語（350字程度）、日本語（400字程度）のいずれかの言語で作成すること。ただし、論文要旨では、本文で用いた言語とは異なる言語を用いること。

（８）**著者校正は行わないので、完成原稿（母語では無い場合は必ずネイティブチェックを受けること）を提出すること。**共著論文の場合は各執筆者の分担を明記すること。

（9）参考文献、注、図表などの執筆要領は、『日中社会学研究』投稿規定（<http://www.japan-china-sociology.org/?p=1014>）に準じる。

（10）雑誌の印刷はしないので、デジタル版のみとなる。

（11）日中社会学会員の論文の投稿にあたっては、今年度の年会費まで滞納なく納めていることを条件とする。